



とうきょうの教育

中学校版
第132号 令和6年6月

東京都教育委員会（教育庁）では、都民のみなさまからの提言やご意見・ご要望をメールで受け付けておりますので、お寄せください。



東京都教育委員会

「とうきょうの教育」は東京都教育委員会(教育庁)のホームページでもご覧いただけます。

とうきょうの教育



目次

「東京都教育ビジョン（第5次）」を策定！	1
#だから都立高	2
チャレンジスクール	2
高校授業料について	2
都立工科高校PRイベントの開催について	3

学校における働き方改革を進めています！	3
学校部活動の地域連携・地域移行について / 学校支援募集	4
中学校英語スピーキングテスト (ESAT-J)	4
性暴力第三者相談窓口 (人事部職員課)	4
わかさば / 教育相談センター	4

東京都教育ビジョン(第5次)を策定!

東京都教育委員会は、このビジョンに基づき、学校、家庭、地域、区市町村、関係機関等、皆様と力を合わせ、実行力のある取組を推進していきます。

1 「東京都教育ビジョン」の位置付け

▶ 都教育委員会が定める**施策展開の基本的な方針**
(計画期間：令和6年度～令和10年度)

▶ 都知事が定めた「東京都教育施策大綱（令和3年3月）」と基本的な方針を共有

→5年間の施策展開の方向性を示した、
全ての教育関係者の「羅針盤」

東京都教育振興基本計画

東京都教育ビジョン (第5次)



↓ 東京都教育ビジョン(第5次)
まずは本編の内容をわかりやすく
まとめた「よくわかる!教育ビジョ
ン」をご覧ください。

2 「未来の東京」に生きる子供の姿、 東京の目指す教育

学校、家庭、地域、区市町村、関係機関等が連携して、「東京の目指す教育」を推進することにより、「未来の東京に生きる子供の姿」を実現していきましょう。

◆ 「未来の東京」に生きる子供の姿 ◆

自らの個性や能力を伸ばし、
様々な困難を乗り越え、
人生を切り拓いていく
ことができる

他者への共感や思いやりを
持つとともに、自己を
確立し、多様な人々
が共に生きる社会の
実現に寄与する

◆ 東京の目指す教育 ◆

誰一人取り残さず、
すべての子供が将来への希望を持って自ら伸び、育つ教育

関係機関等 地域 学校 家庭 区市町村

3 第5次ビジョンの特徴

- ✓ 3本の柱を設定
- ✓ 12の「基本的な方針」を設定
- ✓ 読みたくなる、使いたくなるビジョン
→本編のダイジェスト版「よくわかる!教育ビジョン」も作成

以下、柱2「誰一人取り残さないきめ細かな教育の充実」の一例をご紹介します
強化の POINT

学校とのつながりが全くない子供をなくし、一人ひとりの
状況に応じた支援を強化します。

【方針8】子供たちの心身の健やかな成長に向けた
きめ細かいサポートの充実

Pick
UP

不登校児童・生徒へ
の支援の充実

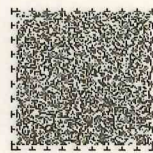


- ✓ チャレンジクラス(不登校対応校内分教室)を設置
- ✓ 校内の別室に支援員を配置
- ✓ 不登校対応巡回教員を配置

学校等と全く関わりを
もてていない子供が約800人存在



こちらの印刷物には、視覚に障害がある方への情報提供の手段として、音声コードを添付しています。
こちらの音声コードにより、活字文書読み上げ装置を使って、内容を聞くことができます。



一人ひとりが自分に合った都立高を選ぶきっかけとなるサイト

ハッシュタグ

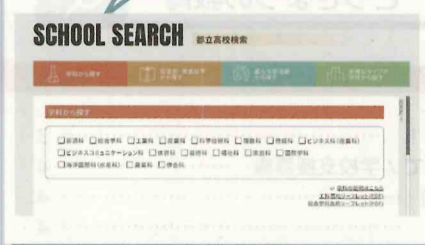
#だから都立高

東京都教育委員会は、「だから都立高」というキャッチフレーズのもと、あなたが都立高を選ぶきっかけとなる魅力を発信していきます。

<https://www.toritsuko.metro.tokyo.lg.jp/>



検索してみよう!



全校からあなたにオススメの学校を検索できます。

見てみよう!



全校分の学校案内パンフレットを一覧で閲覧できます。



学校紹介動画が閲覧できます。

行ってみよう!



学校見学会や文化祭などのイベント情報を一覧で閲覧できます。

昼夜間定時制総合学科高校

チャレンジスクール

不登校や中途退学を経験した生徒が自分の目標を見つけそれにチャレンジする高校です。

三部制 自分のライフスタイルに合わせて学ぶ時間帯（午前・午後・夜間）を選びます。

総合学科 自分の興味・関心のある科目を選んで授業を受けることができます。

単位制 学年による区別がなく、決められた単位数を修得することで卒業できます。

さまざまな悩みや不安について安心して相談できるカウンセラー室や生徒相談室を多数設置するなど、支援体制も充実しています。

チャレンジスクール一覧

- 桐ヶ丘高校(北区) 世田谷泉高校(世田谷区)
- 大江戸高校(江東区) 六本木高校(港区)
- 稔ヶ丘高校(中野区) 小台橋高校(足立区)

New Open

令和7年4月開校予定 7校目のチャレンジスクール 多摩地区初 立川地区チャレンジスクールが開校します

授業内容は?

必修科目（全員が学ぶ授業）と選択科目があります。選択科目では、数学、英語などの学び直しやダンス、ゲーム概論など自分の興味・関心を深める科目を選んで学ぶことができます。

<新設校説明会>

本校の特色をお伝えする説明会を以下の日程で開催します。

令和6年 7月25日(木) 午前・午後
 令和6年 8月20日(火) 午前・午後
 令和6年10月15日(火) 午後のみ
 【会場】東京都立川合同庁舎・会議室

令和6年12月14日(土) 午前・午後
 令和7年 1月11日(土) 午前・午後
 令和7年 1月22日(水) 午後のみ
 【会場】たましん RISURU ホール・小ホール

※事前に申し込みが必要です。詳細につきましては、学校ホームページをご覧ください。

<校舎完成予想図>



※図はイメージです

立川地区チャレンジスクール 開設準備室

TEL:070-3350-2893 (代表)

【HP】 <https://www.metro.ed.jp/tachikawa-challenge-he/>

ホームページ



都立高等学校等の授業料実質無償化

令和6年度から、都立高等学校等の授業料を実質無償化しました。これまでは国の就学支援金により、世帯年収約910万円未満の生徒が無償化の対象でしたが、所得要件により就学支援金の対象とならない生徒に対しても、令和6年度から都が授業料を全額免除しています。これにより、世帯年収にかかわらず、都立高等学校等の授業料を実質無償化しています。

※詳しくは、東京都教育委員会のホームページをご覧ください。



私立高校等の授業料負担を軽減します

世帯の年収目安 (所得のある保護者が1名の場合)	授業料の負担軽減(全日・定時制の場合) ※通信制等は金額が異なります。	
約910万円以上	都の授業料軽減助成金(都内在住要件有) 年額 484,000円	
約910万円未満 約590万円以上	国の就学支援金 年額 118,800円	年額 365,200円
約590万円未満	年額 396,000円	年額 88,000円

私立高等学校等授業料軽減助成金は、都内に居住し私立高校等に通う生徒の授業料に対する助成制度です。

申請により、国の就学支援金と合わせて、都内私立高校平均授業料相当額まで支援します。

都の授業料軽減助成金は今年度から所得制限を撤廃しています。給付型のため返済不要です。

公益財団法人東京都私学財団 https://www.shigaku-tokyo.or.jp/parents_index.html
TEL: 03-5206-7925

都立工科高校ドリーム・フェスタ 2024 を開催します!

都立工科高校の魅力を発信するイベント「都立工科高校ドリーム・フェスタ」を開催します。全ての工科高校が参加し、各学校の特色や工科高校の取組を知ることができるイベントです。ものづくりやデジタル技術に興味・関心がある小中学生や保護者の方の参加をお待ちしています!

開催日時 令和6年7月28日(日)10:00~17:00

会場 新宿住友ビル 三角広場
「都庁前駅」直結、「新宿駅」徒歩8分、「西新宿駅」徒歩4分

入場 無料



○キービジュアルイラスト制作 都立八王子桑志高校 港真綾さん
○ロゴデザイン制作 都立工芸高校 古賀ひなたさん



会場内には工科高校生が製作した作品が多数展示されています。また、工科高校で学ぶことができるものづくりやデジタル技術を実際に体験することができます。特設ステージでは、工科高校生とともに、著名人や人気タレントが工科高校の魅力をたっぷりお伝えします!



イベント専用ページはこちら

事前予約をしていただくと、当日スムーズにご入場いただけます。



スペシャルサポーター
お笑い芸人 みやぞん



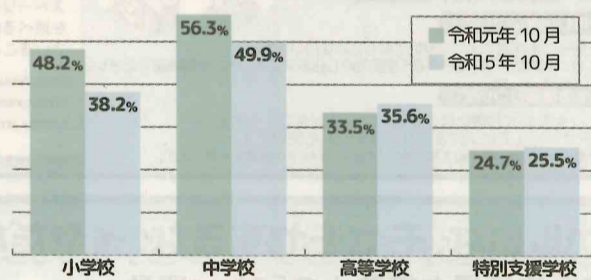
工業高校出身
声優 久保田 未夢

問合せ先 都立学校教育部 高等学校教育課 都立高校改革推進担当 03-5320-6749

学校における働き方改革を進めています!

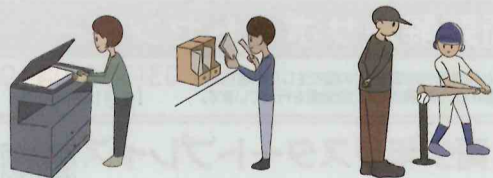
- 都教育委員会は令和6年3月に「学校における働き方改革の推進に向けた実行プログラム」を策定しました。
- 教員の長時間勤務を減らし、授業準備や子供たちと向き合うための時間を確保するため、学校における働き方改革の推進に、ご理解・ご協力をお願いします。

時間外勤務が月45時間を超える教員の割合



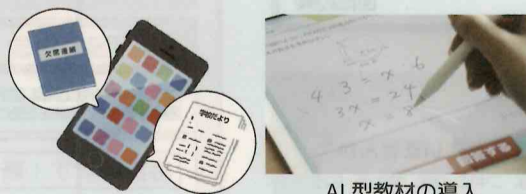
外部人材の活躍

教材作成等の業務を担うスクール・サポート・スタッフや部活動の専門的な指導や引率等を担う部活動指導員が活躍しています。



DXの推進

家庭向け連絡アプリの活用や宿題のデジタル化、AI型教材の導入など、各区市町村でもDXを推進しています。



AI型教材の導入

休暇取得促進

夏季休業期間等に、夏期講習や部活動等の業務を原則実施しない学校閉庁日を設定し、教員が休暇を取得しやすい環境整備に取り組んでいます。

学校閉庁日設定日数(区市町村立)



保護者の皆様をお願いしたいこと

働き方改革は、教員が毎日元気に子供たちと接し、一人一人に目配りできるようにするなど、子供たちへの教育活動を充実するためのものです。学校において様々な改革を進めることで、大きな変化を伴うこともありますが、ご理解のほど、よろしくお願いします。

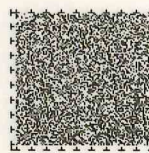
- ☑ 学校への連絡は、勤務時間中をお願いします
- ☑ 目的に応じて、学校行事の統合・縮小等を進めています
- ☑ 休日の場合など、地域行事に教員が参加できないこともあります
- ☑ 夏季休業期間の学習教室やプール指導の見直しを行っています
- ☑ 外部の指導員や地域の方により部活動指導を進めています

教員の勤務時間8時15分~16時45分

(学校によって異なります)

皆様のご理解とご協力をお願いします。

実行プログラムはこちら



未来へつなぐ部活動改革

生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しめることを目指して

- 生徒数の減少で、中学校の部活動の数も減少
- 専門的な指導ができる先生は、約半数

中学校に参加したい部活動がない！指導を受けられない！

地域連携

学校で運営・実施



地域人材を活用するとともに、複数の学校で実施

地域移行

地域の様々な団体で運営・実施



クラブ・企業・大学等が主体となった地域クラブ活動で実施

顧問の先生の異動等に関わらず、継続的に専門的な指導を受けられることが期待されます。通学する学校の部活動に無かった様々なスポーツ・文化芸術活動に参加できるようになることが期待されます。都内全ての公立中学校等で、地域や学校の実態に応じて、段階的かつ可能な限り早期に実現していきます。

東京都公立学校で子供たちの成長に携わってみませんか？

教員免許をお持ちの方はこちら

教員免許をお持ちでない方はこちら

臨時的任用教員

正規教員の育児休業等により欠員が生じた際に代替として任用業務内容は正規教員と同じです

- ▶ 常勤 ▶ 給与は正規教員に準じます
- ※ 教員免許をお持ちでない方も 臨時免許を取得し、授業ができる可能性があります

時間講師

正規教員以外に時間講師で対応する授業時間数が生じた際に任用され、授業・評価を担当します

- ▶ 週 1 ~ 26 時間 (学校が求める時間数)
- ▶ 1 時間 1,900 円 (1 年未満) ※ 年数により報酬額は変動

正規教員

過去に都内公立学校で一定期間の教員経験がある方、「カムバック採用」等があります

- ▶ 教員免許を今後取得予定のある社会人方、「社会人特別選考」合格後に教員免許の取得が可能です

スクール・サポート・スタッフ

先生たちに代わって資料作成や授業準備等を行います

- ▶ 1日 5 ~ 6 時間、週 1 ~ 4 日 ▶ 時給 1,200 円程度 (自治体により異なります)

エデュケーション・アシスタント

小学校 1 ~ 3 年生の学習・生活指導の補助、子供からの相談対応等、学級担任の補助をします

- ▶ 1日 7 時間程度、月 16 日程度 ▶ 時給 1,500 円程度 (自治体により異なります)

副校長補佐

調査・来客・電話等の対応支援で副校長の事務を補佐します

- ▶ 1日 5 ~ 7 時間程度、月 16 日程度 ▶ 時給 1,500 円程度 (自治体により異なります)

学校のサポーター募集！ TEPRO Supporter Bank

(公財) 東京都教育支援機構が運営する TEPRO Supporter Bank では、学校での活動を支援するサポーター (有期労働・パートタイム、有償・無償ボランティア) を募集しています。

まずは登録を！

令和6年度 中学校英語スピーキングテスト (ESAT-J)

ESAT-J YEAR 3 (中学校3年生対象)

ESAT-Jは、中学校の授業で身に付けた英語の「話すこと」の力を測るためのアチーブメントテストとして実施しています。

令和6年度の実施について

対象：都内公立中学校第3学年生徒全員
実施日：令和6年11月24日(日)
予備日：令和6年12月15日(日)
会場：都立学校、大学、民間施設等

受験申し込みについて

7月上旬から生徒用マイページにて申し込みを行います。詳しくは、中学校から配布される「生徒用申し込みマニュアル」を御確認ください。

使用する機器について

ESAT-Jを受験する際には、生徒一人一人がタブレットとヘッドセット(マイク付きヘッドフォン)を使います。※都立高校入試では、中学校3年生対象のESAT-J YEAR 3の結果を活用します。



ESAT-Jのサンプル問題に挑戦してみよう！

ESAT-Jの問題は、英文を読み上げる、質問を聞いて応答する/意図を伝える、ストーリーを英語で話す、自分の意見を述べるなど、普段の授業で取り組んでいることが出題されます。

https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/school/content/files/esat-j/r06_jh3_summary_and_sample.pdf



話してみませんか？あなたの心配

東京都教育相談センターの相談窓口

教育相談一般・東京都いじめ相談ホットライン

友人関係、家族関係、不登校、子育ての悩みや不安、発達障害、ヤングケアラーに起因する問題等

フリーダイヤル 24時間対応 0120(53)8288

来所相談 【平日】9時~18時【毎月第3土曜日(8月は第4土曜日)】9時~17時 事前に上記の電話番号でお申し込みください。

高校進級・進路・入学相談

都立高校への進学・転学・編入学、高校中退退学等

来所相談 【平日】9時~21時 03(3360)4175
【土日祝日】9時~17時
【平日】9時~17時 事前に上記の電話番号でお申し込みください。

通訳を介した外国人児童・生徒の高校等進路・教育相談

英語、中国語、韓国・朝鮮語の通訳を介し、教育相談一般、高校進級・進路・入学相談に対応

フリーダイヤル教育相談一般 0120(53)8288
高校進級・進路入学相談 03(3360)4175
【毎週金曜日】13時~17時

メールによる教育相談 <https://e-sodan.metro.tokyo.lg.jp/mail/>

保護者対象 学校問題解決サポートセンター

都内の公立学校(幼稚園、認定こども園を含む)と保護者や地域住民との間で生じた問題で、解決困難な場合に御相談をお受けし、学校等への相談の仕方等、解決に向けた助言を行っています。 03(3360)4195 【平日】9時~17時

応援します！新しい一歩 青少年リスタートプレイス

高等学校を中途退学した方、高等学校での就学経験のない方、小学校・中学校で不登校の状態にある方やその保護者を支援します。 詳しくはこちら ▶

思春期 サポートプレイス講演会

不登校や引きこもりの状態にある子供の保護者対象 (都内在住・在学・在勤の方) 不登校や引きこもりの状態にある子供の学校復帰、社会参加や社会的自立に向けて、共に考える場として、講演会を行います。

【第2回】10月19日(土) 午後2時~午後4時30分
【第3回】1月26日(日) 午後2時~午後4時30分

SNS等であなたの心配、気軽に相談してみませんか？

(都内在住・在籍の小学生、中学生及び高校生相当年齢の方から)

友達、恋愛、いじめ、家族、進路などに関する相談 相談はLINE@東京 TOKYOいっとメッセージチャンネル

問合せ先 東京都教育相談センター 広報担当 03(3360)4181 新宿区北新宿四丁目6番1号(東京都子供家庭総合センター4階)

おかしいな、モヤモヤするな、イヤだなと思ったら

児童生徒性暴力等防止の「3ない運動」

- さわらない 児童・生徒に対して、指導に不必要な身体接触は行いません。
- 送らない 児童・生徒に対して、個人的なメール・SNS等の送信はしません。
- 2人きりにならない 児童・生徒と閉鎖的な状況で指導・対応を行いません。

教職員はこれらの行為が禁止されています

児童・生徒と教職員との交際関係は成立しません。信頼できる大人に、まずは知らせて

※教育職員等による児童生徒性暴力等の防止に関する法律(令和4年4月1日施行)
児童・生徒を教職員等による性暴力から守るための第三者相談窓口(そうだんまどぐち)
電話：070-3163-9003、080-9418-8245
月・火・木：午後3時~6時、土：午前9時~12時



わかもの とうきょう若者ヘルスサポート

思春期特有の健康上の悩みを抱えていませんか？

月経不順、月経痛、性感染症、妊娠、性器、ニキビ、体形、食生活、など性を含む思春期特有の健康上の悩みは看護師等の専門職がお応えします。

- 対象 都内に在住・在学・在勤の中学生以上の10代の方
- 電話相談 0120-372-463(みんなによりそう)※通話料無料 開設日時：毎週火・水・金曜日15時~20時、毎週日曜日9時~14時(元日除く)
- メール相談 HPで随時受付 回答日時：毎週火・水・金曜日15時~20時、毎週日曜日9時~14時(元日除く)
- 対面相談 場所：渋谷BLDG 開設日時：毎週月・木曜日15時~20時、土曜日11時~16時(年末年始除く) ※多摩地区でも毎月巡回開催しています。

<https://www.fukushi.metro.tokyo.lg.jp/kodomo/sodan/wakasapo.html>



とうきょうの教育

編集・発行：東京都教育庁総務部広報統括課 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号 電話03(5320)6733
デザイン：株式会社ユーパワー 印刷：株式会社 清光社



※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。